

堀内新泉水著

家庭讀本

全 四 冊
 挿書入美本
 定價一冊拾六錢
 夏卷
 春 既
 秋 刊

下目淫猥なる小説の盛に家庭に行はるゝを憂ひて、本書の著述に沈吟斷腸せし堀内新泉水の家庭讀本は、今や秋の月を全部完結せんが着想のい高潔多趣味にして、着筆のい穩健優雅なるか、讀者の熟知た此に何を云はむ。本書の一世に出づ近來の出版物中實に稀有なる世の激賞を招きたり、教育家父子弟婦妻の座右に一日も可憐なる書冊無かる可からず、家庭及び學校にも必ずこの冊子を備へざる可からず。殊本書製本も優美にして、四季の進物として頗る適當な佳品なり。今全部四冊の目次を左に

- 春 (一) 古稀賀 (二) 自愛 (三) 老船長 (四) 庭の若葉 (五) 蟹狩 (六) 游泳の名人
- の (四) 花ちる里 (五) ふもちや (六) 御國の風俗 (七) 四雨後の月 (八) 蚊やり火 (九) 姫百合
- 卷 (七) 母の面影 (八) 初旅 (九) おぼろ月夜 (十) 七夕すゞみ (十一) 八夕立 (十二) 九撫子
- 秋 (一) 秋の旅 (二) ゆく秋 (三) 雁がね (四) 冬 (五) 初時雨 (六) 木枯 (七) 三霜夜
- の (四) 十三夜 (五) 千草百くさ (六) 虫のね (七) 四冬の月 (八) 五雪の日 (九) 六寒紅梅
- 卷 (七) 紅葉狩 (八) かくれ家 (九) 暮の鐘 (十) 卷 (十一) 七うつみ火 (十二) 八水鳥 (十三) 九歳の暮

發行所

東京神田區小川町九番地
 (電話本局二四二〇番)

開

發

社



醫學博士 弘田 長氏 閱
小兒科醫 木村 鉞太郎氏 著

普通育兒法

全一册
定價七拾五錢

「本書の發行は未だ育兒の經驗なき若き母君には此上なき益友を得られたり」とは弘田博士の證言なりこの書は何人も一讀了解し易きよ一平易なる通俗文とし、假名をつけたり記載の事項は我國古來より因襲する育兒の法と西洋の學科により現今實行せらるる最も適當なる方法とを掲載したり殊に小兒病の看護法及食物調理法は現在病者に實行せらるる方法を記したれば坊間のものとは雲泥の差あり

三宅花園女史著

もとのしづく

野村望東
尼の傳

全二册 本篇六拾錢 續篇六拾錢

皇后宮陛下東宮妃殿下及閑院宮妃殿下へ獻納になりたる新著なり以て本書の眞價を知り給へ

横井時冬氏著

日本繪畫史

全一册
定價七十錢

文學士上田敏氏新著

詩聖ダンテ

全一册 定價八拾錢

女鹿勇氏著

作法心得

全一册
定價拾五錢

獨逸人エル、レイポルト氏口授

西洋料理法

近刊

此廣告依御注の文は方婦と人供を記附御旨るた見を

●●●小學校賞與品及び家庭の讀本に最適當の書●●●

音嘶振太郎

音嘶かちく山

音嘶舌切すゐめ

音嘶花咲ちり

話訓庭家 話訓庭家 話訓庭家 話訓庭家

●木版密畫極彩色頗美裝製本

定價各金拾貳錢 郵稅各金二錢

發兌

東京市日本橋區本石町三丁目廿三番地

教育童話

第五編 加藤清正
多稼散人撰 遠藤耕溪畫
定價金八錢 郵稅金二錢

●卅五年寅の歲○附錄虎のはなし
近來譯類の著書多しと雖も未だ普通教育
的に之を記述したるものなれば堂之を愛
ふること久し即ち普く教育大家に請ふて
教育童話を出版せんことを期し既ハ第四
編を發行せり今回又明治卅五年一月の第
刊として寅の歲に因み第五編加藤清正
録として虎の話を出版す文章極めて平易
走卒として一讀の解し易からしめ且毎頁
起し自ら感奮興起の心を發せしむ

- 全
 - 第一編
 - 第二編
 - 第三編
 - 第四編
- 大黒天續篇
大黒天續篇
大黒天續篇
大黒天續篇
大黒天續篇

以下逐次刊行

金昌堂

(後附の三)

初巻より欠本無し

總裁 小松大宮妃殿下
副總裁 鍋島侯爵夫人

大日本女學會

新學年開始
會員募集

(後附の四)

本會は女子必須の諸學科を掲げたる講義録を發行し家庭を離れ難き女子をして居ながら通信教授を受けしむ仍て一般女子素養の程度に應じ高等簡易兩科を設けると左の如し

高等科 (毎月一回二十五日女學講義發行二個年終了東修四拾錢月謝四拾錢紙數菊判三百頁)

○倫理坪内雄藏 ○禮法佐方鏡子 ○教育學安井哲子 ○兒童學高島平三郎 ○國文坂正臣 ○文法今泉定介 ○作文同 ○作歌大口鯛二 ○美辭學島村瀧太郎 ○漢文土屋弘 ○日本歷史大森金五郎 ○日本婦人列傳下田歌子 ○萬國歷史喜田貞吉 ○日本地理同 ○萬國地理同 ○地文脇水鉄五郎 ○理化同 ○算術上野清 ○博物津田梅子 ○生理衛生三宅秀 ○家事衛生日本 ○小兒衛生三島通良 ○家事經濟後關菊野 ○家庭教育三輪田眞佐子 ○割烹石井泰次郎 ○裁縫渡邊辰五郎 ○習字坂正臣 ○繪畫武村千佐子 ○圖案同 ○美學島村瀧太郎 ○音樂東儀季治 ○插花秀島成鏡 ○點茶松浦伯爵 ○園藝池田伴親 ○法制經濟岡月謙介 ○民法堀山和夫 ○社會學岸本能武太 ○御伽譚 ○詞藻 ○質問應答 ○雜錄 ○雜報 ○簡易科 (毎月一回五日女學講義發行二個年終了東修貳拾錢月謝貳拾錢紙數同百五十頁)

○修身談本會編纂 ○禮法佐方鏡子 ○國文同 ○作文今泉定介 ○漢文土屋弘 ○日本歷史大森金五郎 ○日本地理喜田眞吉 ○算術上野伊志子 ○博物小此木忠七郎 ○理化脇水鉄五郎 ○生理衛生三宅秀 ○家事大要後關菊野 ○家庭教育三輪田眞佐子 ○割烹石井泰次郎 ○裁縫渡邊辰五郎 ○習字坂正臣 ○圖畫武村千佐子 ○史傳下田歌子 ○御伽譚 ○詞藻 ○質問應答 ○雜報

●會則は請求次第送呈す ●東脩月謝を添へ申込あれば假入會を許し直に送本すべし

今般事務所手轉居

東京麴町區下二番町三十七番地

大日本女學會

此廣告依御注文の方婦人の子供を見たる御附記を乞ふ

實験教授指針

一冊定價 金十五錢
郵 稅 金 一 錢
紙數凡百五十餘余

每月一回十五日發行 ● 初號に限り三十五年一月七日發行

三十五年一月七日を以て世に出でんとする本誌は學理と實際との調和社會的知識の普及を以て其標榜とし論説、學術、講義、實験指導、教案、學校參觀、研究、彙報、雜誌の八部門を開きて教育界に躍り入らんとするなり初號収むる所は卷首挿圖東京府所轄地圖及教育に關する統計表大坂府師範學校舍平面圖及説明論說欄

● 井上文學博士及二三大家の祝文、學術欄、教育學の基礎 高等師範學校助 松本孝次郎 ● 實験的教育 立病教師

● 父兄に對する教育者の責任 久津見忠 ● 講義欄 ● 法制講義 高等師範學校助 藤田邊友三郎 ● 經濟學 法科大學 藤澤新一郎 ● 教授法講義 高等師範學校訓 田邊友三郎 ● 圖畫科教授に就て 高等師範學校訓 藤澤道五郎 ● 綴り方教授 神田小學校訓 導 富永岩太郎 ● 實験指導欄 ● 修身科教材の取扱に就て 高等師範學校訓 田邊友三郎 ● 圖畫科教授に就て 高等師範學校訓 藤澤道五郎 ● 綴り方教授 神田小學校訓 科との關係 高等師範學校 竹下 ● 理科教授 高等師範學校 訓導遊佐誠甫 ● 地理教案國民教科教授 土屋權 ● 算術教授 訓導 堀越源二郎 ● 福

● 書き方教授 ● 國史教授 和治 ● 地理教案國民教科教授 土屋權 ● 算術教授 訓導 堀越源二郎 ● 福

島縣師範學校附屬小學校教案例 ● 小學校參觀記 ● 某師範學校教授研究記事 ● 大學叢談數件 ● 研究欄討議應答數件 ● 思潮拔翠 ● 時事、かさよせ、企望錄、小供心、議叙任辭令 ● 内外彙報、日誌、時評、漫錄、群童、日記、● 新年附錄寅年に因みて虎の童話資料 居士 等各欄共材料富豐趣味津津々

發行所

小石川白山御殿町百十四番地

教授法研究會

賣捌所

● 東京日本橋區本石町金昌堂 ● 京橋區鎗屋町東海堂 ● 神田區神保町

● 東京堂 ● 京橋區鎗屋町北降館 ● 神田區神保町上田屋書店

